

令和元年度 事業報告

少子高齢化が進んでいる中で、働く意欲と能力のある高齢者が活躍できる「生涯現役社会」の実現が必要となっており、シルバー人材センター事業の果たす役割の重要性と地域社会の期待は一層高まってきている。このようなことから田村市シルバー人材センターでは、昨年8月30日から県費事業「高齢者就業拡大支援事業」によるマッチング支援員を配置し、会員拡大と就業機会の拡大に取り組み地域社会のニーズに対応してきたところです。また、センター機能の充実強化を図るため、職員の増員及び事務室の環境整備並びに事務の効率化に取り組みました。

令和2年3月末日現在の会員数は、399人で前年度と比較しますと6人増となっております。

事業実績は、受託事業では契約件数が1,684件、契約金額が180,523,776円で前年度と比較しますと、契約件数が44件の増、契約金額が9,241,757円の減となりました。労働者派遣事業では、契約件数が8件、契約金額が17,650,936円で前年度と比較しますと、契約件数が2件の増、契約金額が2,877,102円の増となりました。

事故発生状況は、傷害が6件、物損が6件の12件発生しました。この内、草刈り作業中での事故が7件、自動車での事故が5件ありました。事故が多く発生したことから、事故防止対策の徹底、安全意識の高揚を図ってまいりました。また、草刈作業等における滑落や切創事故を防止するためスパイク長靴等の斡旋をしました。

1. 事業実施状況について

(1) 会員の状況（令和2年3月31日現在）

会員数	399名	(男性 265名	女性 134名)
対前年度	6名増	(男性 13名	女性 ▲7名)

(2) 事業実績

契約金額180,523,776円	対前年度9,241,757円減
(内 公共 48,247,944円	対前年度 1,328,699円増)
(内 企業107,852,960円	対前年度 11,136,422円減)
(内 個人 24,422,872円	対前年度 565,966円増)

(3) 就業開拓提供事業

① マッチング支援員による会員拡大及び就業機会の拡大

県費事業「高齢者就業拡大支援事業」によるマッチング支援員を配置して、専ら就業希望高齢者の掘り起こし及び就業開拓を一体的に行うことで、会員拡大及び就業機会の拡大の効率化を図りました。

② 相談事業

毎月第2、第4火曜日に新入会員説明会を開催しておりますが、それ以外の日でも、積極的に入会説明希望者の都合に合わせて随時開催しました。

(4) 安全・適正就業事業

安全適正就業委員会を5月29日に開催し今年度事業計画の決定、作業別安全・適正就業基準の見直しをしました。

安全パトロールを6月20日、7月24日の2回実施し、特に就業途上の交通事故や熱中症についての注意喚起と安全就業を督促するとともに、物損事故現場を検分し、事故防止対策の協議をしました。

7月19日、福島県シルバー人材センター連合会主催の安全・適正就業推進大会に理事長・副理事長・安全適正就業委員が参加し、適正な就業及び事故防止に万全を期することの誓いを新たにしました。

事故発生状況は、傷害事故が草刈り作業中での蜂刺され2件、打撲1件、飛来物による負傷2件、就業途上での追突事故1件の6件発生しました。

物損事故は草刈り作業中でのフェンス破損1件、自動車ガラス破損1件、自動車送迎業務での物損4件の6件発生しました。

事故総数12件のうち草刈り作業中での事故が7件、自動車による事故が5件でありました。

草刈り作業中での事故が頻発したことから緊急にチラシを作成し全会員に周知啓発をしました。自動車送迎業務に係る事故については、従事している会員全員で事故状況・原因についての情報を共有し事故防止対策についての協議をしました。

さらに、12月17日に安全適正就業委員会を、令和2年1月29日に班長会を開催し、事故状況・原因についての情報を共有し事故防止対策についての協議をしました。

また、草刈作業等における滑落や切創事故を防止するため、安全装具購入補助を活用したスパイク長靴等の購入を斡旋しました。

(5) 普及啓発事業

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間の10月に、市内5箇所で、公共施設の除草等の社会奉仕作業及びリーフレットを配布し、シルバー事業活動のピーアールや会員募集を呼びかけました。

会報、市広報紙、ホームページ及び田村市暮らしの便利帳に掲載し、シルバー事業活動のピーアールや会員募集を呼びかけました。

(6) 訓練研修事業

地域緑化の環境づくり講習会

6月4日 田村市総合体育館 参加者13名

刈払機の安全衛生に関する知識や技能の取得

自動車運転の適正診断

自動車運転業務に就業している会員

10月16日(水) 17日(木) 田村市シルバー人材センター 参加者16名

介護送迎運転手講習会

10月18日(金) 田村市役所文珠出張所 21日(月)田村自動車学校教習所 参加者9名

介護の基本的な知識と運転技術の習得

法改正に伴う補講

伐採等の業務に係る特別教育講習修了者

11月12日(火) 田村市総合体育館 参加者32名

高齢者の交通安全会員研修

11月21日(木) 迎賓館 辰巳屋 参加者127名

動画で交通の危険を予測する能力を身につける体験型研修

労働者派遣事業会員研修

11月27日(水) 三春町交流館まほら 参加者 4名

11月29日(金) 田村市船引公民館 参加者12名

(7)組織運営体制の充実、事務の効率化

令和元年度末で正職員1名が定年退職されることから、臨時職員2名を雇用し、事前に業務の引き継ぎを行うことで業務が停滞しないようにしました。

県費事業「高齢者就業拡大支援事業」によるマッチング支援員を配置して、専ら就業希望高齢者の掘り起こし及び就業開拓を一体的に行うことで、会員拡大及び就業機会の拡大の効率化を図りました。

全国シルバー人材センター事業協会、県シルバー人材センター連合会、東北シルバー連絡協議会、本宮・須賀川・田村三市の各種会議に積極的に出席し研修及び情報交換を行うことで意識向上に努めました。